

評価スケジュール等について【令和7年度後半】

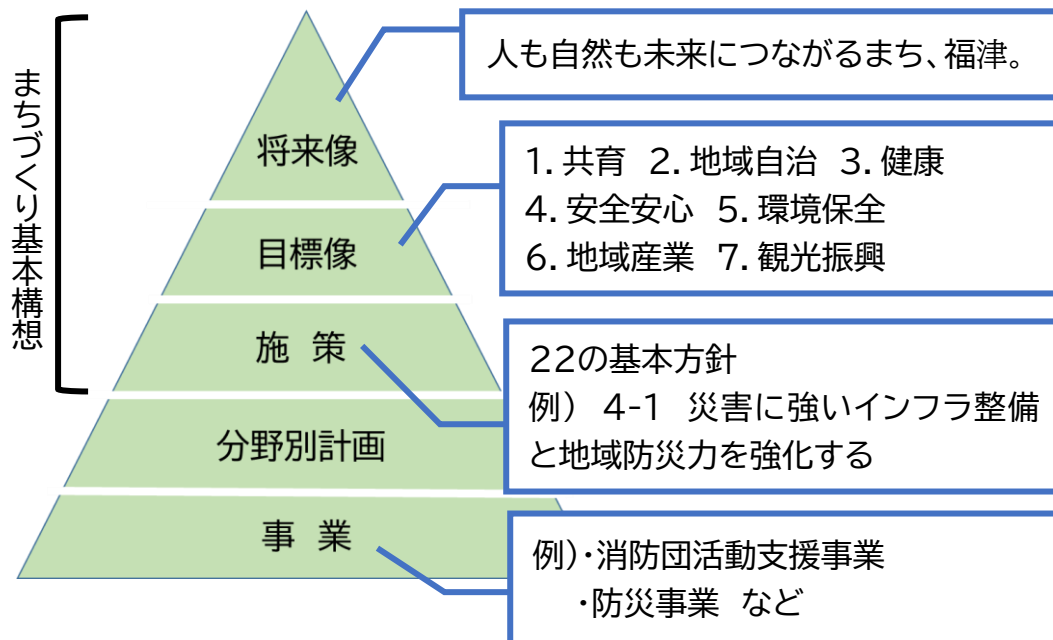
【評価の対象】

1. 行財政改革大綱実施計画の取組

「取組結果」シートをもとに評価

2. まちづくり基本構想の施策

施策管理シート・事務事業評価シートをもとに評価



【前年度の評価事後報告】

昨年度の評価対象の取組(行革・施策)が対象。

現在の進捗について担当課から報告を行い、その後、委員と担当課で意見交換する。

※「評価コメント」は作成しない。

【評価スケジュール】

第〇回	日程	内容	進捗
1	4/16(水)	・委嘱・諮問 ・行革の評価対象選定 ・前年度行革評価の事後報告	済
2	5/14(水)	・行革の評価 「No.15 宮司公民館の廃止」 ・行革の評価 「No.19 福社会館(潮湯の里夕陽館)の民営化」	済
3	7/14(月)	・行革の評価 「No.29 企業版ふるさと納税による新たな財源の確保(税控除制度の活用)」 ・施策の評価対象選定	
4	8/8(金)	・中間答申 ・施策に関する評価 1	
5	10/6(月)	・施策に関する評価 2	
6	10/29(水)	・施策に関する評価 3	
7	1/23(金)	・前年度施策評価の事後報告 ・最終答申	

【評価のすすめ方】

「対話型評価」の形式をとり、評価結果については審議会としての「コメント」として示します。1つの評価対象ごとに①～④を実施、コメントを「委員会答申」としてまとめます。第2回・第3回分(行革に関する評価)を「中間答申」としてまとめます。

